

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

秘

鉄鉄生産増産打合要項 昭和十三年七月廿七日

八幡製鉄所関係

減産事由

一 石炭

(1) 配給円滑ヲ欠キタルコト。

配合炭原料炭ノ配給カ円滑ヲ欠ク者ノ屢ニ
配合率変更ノ為メ作業困難ナルコト。

七期ニハ配合炭一六万飛、原料炭四万飛余
ノ常備量アリシガ現在ニテハ著シク減少シテ
作業困難ナルコト。

(2) 配合炭中土威、松浦等、如キ粘結性强キ
モノガ減少シタルコト。

粘結力强キ配合炭ガ減少シテ比較的弱キ

開平炭ニ依リテ粘結力ヲ得ル者ノニハ配合
炭ノ割合ヲ増加セザルベカラザルコト。

(3) 開平炭ノ品質低下シタルコト。

(4) 一般ニ灰分増加シタルコト。

二 鉄鉱石

(1) ツンクン、比島、利原等、鉄鉱石ノ粘鉄ガ増加
シタルコト。

(2) 支那鉄石ノ減少シタルコト。

三 其他ノ事項

(1) 東田第一熔鉄炉ハ酸性操業法ノ基本的
試験実施中ナルコト。

(2) 仁烟牙ニ熔鉄炉ハ現場ニテ鑄型作成ノ左
作業能率ヲ低下スルノ已ムヲ得ヤルコト。

今後ノ措置

一 配合炭及原料炭ハ往來ニ比シ著シク多量ノ
洗減ヲ生ズルニ依リ配給量ヲ増加シタキコト。

二 崩壊炭ノ運炭ヲ円滑ニスルコト。
二 瀨ノ出炭カ減産(一日約四〇〇噸)ニタルコト
及伴日ノ運炭減少スルヲ以テセカ対策ヲ講ス
ルコト。

三 成ルマク多量ニ塊鉄ヲ利用スル方法ヲ講ス
ルコト。

四 高炉セメント原料供給ニ支障ナキ限度ニ於

テ酸性操業ヲ成ルマク急進且ク廣範圍ニ
実施スルコト。

鞍山製鉄所関係

減産事由

一 石灰

灰分ノ増加殊ニ口ガント炭ノ灰分増加ニタルコト。

二 鐵石

鞍山鐵石ノ品質低下ニタルコト。

ワシカト、利原等ニ粉鉄ヲ増加ニタルコト。

今後ノ措置

一 酸性操業場ヲ三爐鉄炉ノ外全面的ニ実施
スルコト
但シ鑄物鉄ノ現積ヲ緩和スルコト。

釜石製鉄所関係
減産事情

一 石炭

(1) 開平炭ノ品位低下ニタリヌト

釜石ハ配合炭トシテハ開平炭ノ之ヲ使用
シ地ノ配合炭ハ使用ニ症ラズ然ルニ従来
コークスノ潰裂度ハ二%内外ナリシモカ
近来ハ六三乃至七五%ニ低下セリ且開平
炭ノ品位ノ低下ニ依ルモト思ハル(開平單味
潰裂度九五%ナリシガ八五%ニ低下シタリ)
尚配合炭トシテノ開平炭ノ數量モ減少セリ
尚粉コークス多クコークスノ歩止減少セリ。

(2) 灰分ノ増加

コークスノ灰分ハ従来一七%内外ノモノカ最近
一九%トナレリ且主トシテ 砂川炭ノ増加ニ起因
スルモト思ハル。

(3) 供給ガ円滑ヲ欠キタルヌト。

石炭ノ供給ガ円滑ナラザル故ノ配給率ヲ
屢々変更スルノ要アリ。

二 鉄鉱石

輸入鉄鉱石ノ粉鉄ノ増加シタルヌト。

今後ノ措置

- 一 開平炭ヲ従来通りノ強度ノモノニ配合シ度キヌト。
- 二 石炭石ノ品質ノ向上ヲ計ルコト。

三、輸入鉄石ハ人手ニ依リテ選別セシメ使用スルコト。
 但シ粉鉄ハ焼結炉ニ使用スル見込
 四、釜石鉄石ノ貯鉄ヲ使用スルコト。
 吹入用ニ貯蔵シアル鉄石サ此ノ際使用スルコト
 高鉄石ニ対シ配給ノ増加ヲ督促スルコト。
 五、酸性操業ハ一部分目下実施中ナルモ之ヲ
 全面的ニ実施スルコト。

第二浦製鉄所関係

減産事由

一、石炭

塔路炭ノ潰裂度ハ極メテ低ク本溪湖ノ
 六一名ニ過サズ然ルニ最近之カ使用量増加

ニタルコト。

二、鉄鉱石

(1) 下聖、竹川鉄石ガ最近著シク粉カ増加シタルコト。
 尚品位ニ低下セリ(下聖五。名竹川四八名)
 (2) 石灰石ノ品位低下、粒度過大ナルコト。
 最近マカネシヤ、シリカ分増加且ツ大サカ指定
 通クナラズ

三、設備其他

(一) 第六号送風機完成ガ予定ヨリ遅シタルコト。
 (二) 水洗設備ノ完成ガ遅シタルコト。

今後ノ措置

一、下聖、竹川鉄石及石灰石ノ品位向上ヲ計ルコト。

現場ニ監視人ヲ派遣シテ嚴重ニ監視セラルト。

ニ塔路炭ヲコークス用ニ使用セラルト。

三本溪湖炭ノ増給ヲ計ルト

四、酸性操業法ヲ三塔鋸炉ノ外全面的ニ実

施スルト

但シ鑄物錠ニ付テハ現狀ヲ緩和スルト。

N01 投入粗炭灰分 (開平鹿町、森山、鹿島未洗炭、除¹)

類別	中央 %	高二 %	大浦 %	志限 %	惣月 %	上山田 %
12年 4	13.57	13.78	12.09	13.48	12.53	14.49
5	13.13	13.49	13.20	15.20	13.71	13.52
6	12.94	14.02	14.24	15.24	13.66	16.07
7	13.44	15.95	15.71	15.12	13.69	16.68
8	12.00	15.61	16.24	14.25	14.72	15.51
9	12.18	16.09	13.81	13.98	13.84	15.11
10	13.04	15.51	13.16	14.78	13.31	14.43
11	15.06	17.10	13.96	15.71	15.56	18.59
12	16.50	17.25	17.95	15.59	15.54	17.73
13年 1	15.29	18.34	16.02	15.89	14.45	14.77
2	13.13	18.14	15.30	15.49	14.73	14.76
3	12.26	16.79	14.30	15.66	14.54	16.40
12年度平均	13.55	16.01	14.17	15.03	14.35	15.67

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B4 (297 x 364%)

類別	中央 %	高二 %	大浦 %	志限 %	惣月 %	上山田 %
4	12.53	16.83	14.99	15.62	15.62	15.51
5	13.70	16.20	15.39	15.89	15.25	15.18
6	12.17	16.96	15.12	16.47	17.13	13.70
7	13.15	17.38	14.28	16.96	15.33	14.65

N02

类别 月别 12年	嘉穗 %	平山 %	飯塚 %	江迎 %	開平 %	鹿町 %
4	11.39	11.65	14.12	18.59	19.95	21.98
5	11.14	12.54	15.88	18.51	18.59	21.31
6	10.30	12.01	15.23	17.34	18.02	22.48
7	14.82	11.55	15.07	18.21	19.53	22.31
8	19.95	12.35	12.62	18.49	18.41	22.53
9	11.31	11.99	14.36	~	19.16	23.61
10	10.93	12.22	14.82	19.32	19.51	22.61
11	10.85	12.23	14.90	19.34	19.59	~
12	11.89	13.23	16.00	20.55	19.05	25.21
13年	11.40	13.20	15.25	20.55 20.55	18.61	25.13
1	12.96	13.56	13.87	19.88	19.13	25.50
2	10.98	13.92	15.54	21.96	19.94	24.59
3	12.31	12.51	14.86	18.99	19.89	22.59
12年度平均						

日本製鐵株式会社

日本標準規格 B4 (257 x 364%)

昭和十三年度日鉄銑鉄生産予定表(原料ヲ現状1儘ト見タル場合)

昭和13年8月9日 技術部

	八 幡	輪 西	釜 石	兼 二 浦	合 計	備 考
13年 4月 ①	118,457	18,400	18,337	23,069	178,265	八幡 ① 洞岡 No.4. 火入 13.4.27. 洞岡 No.1. 修理 13.4.30.-13.9.14. ② 戸畑 No.1 修理 13.8.11.-13.12.10. ③ 東田 No.5. 修理 13.12.1.-14.5.31. 輪西 ④ No.2 修理 13.4.1.-13.12.5. 釜石 ⑤ No.10. 火入 13.12.1. No.2 修理 13.12.1.-14.4.30. 兼二浦 ⑥ 第六号送風機完成 13.8.15. ⑦ 水洗工場完成 13.10.31.
5	131,508	21,058	19,089	25,028	196,683	
6	122,903	21,559	18,297	23,453	186,212	
小計	372,870	61,017	55,723	71,550	561,160	
7	126,656	21,836	19,510	23,582	191,584	
8 ②	124,795	23,095	19,210	25,441	192,541	
9	118,350	22,350	18,590	25,740	185,030	
小計	369,801	67,281	57,310	74,763	569,155	
上期計	742,671	128,298	113,033	146,313	1,130,315	
10	131,900	23,095	19,210	26,598	200,803	
11	133,650	22,350	18,590	26,490	201,080	
12 ③	133,960	25,265	20,400	26,877	206,502	
小計	399,510	70,710	58,200	79,965	608,385	
14年 1	137,960	27,745	29,750	26,877	222,332	井山 5 日 5 井山 5 日 5
2	125,020	27,060	28,350	24,276	204,706	
3	138,420	30,845	32,550	26,877	228,692	
小計	401,400	85,650	90,650	78,030	655,730	
下期計	800,910	156,360	148,850	157,995	1,264,115	
年度合計	1,543,581	284,658	261,883	304,308	2,394,430	